令和2年 第2決算審査特別委員会討論要旨

◎ 会 派 清 新

会派清新を代表いたしまして、第2決算審査特別委員会に付託されました認定第2号から第8号までの特別会計並びに公営企業会計7件につきまして、認定を可とする立場で討論いたします。

初めに、令和元年度は行財政改革推進室を設置し、第1期財政健全化計画の最終年度から第2期財政健全化計画策定の年度として、職員一丸となり計画策定、健全経営に鋭意ご努力をいただきました市理事者並びに職員の皆様に心から敬意を表します。

以下3点について意見を述べさせていただきます。

まず公営住宅事業特別会計について、指定管理者制度が導入され3年目にあたり、昨日の質疑でも明らかになりましたが、指定管理者が特に高齢の入居者に対し声かけなどの見守り事業や一部の団地への独自の広報誌の配布など入居者の利便性に配慮した創意工夫を行っており、敬意を表するとともに今後とも引き続き入居者の利便性とさらなるサービス向上に努めていただきたい。

2点目は下水道事業会計について、社会資本整備総合交付金事業は交付金の交付率が減少傾向にあります。計画的かつ効率的に設備更新するため、満額確保に向け引き続き最善の努力をされたい。

3点目は病院事業会計について、第2期財政健全化計画とともに市立病院経営改善計画策定にあたり、さらに令和元年度より有限責任監査法人トーマツとコンサルタント契約を締結し経営改善に努力をしておりましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により、経営状況はますます混迷を極めております。受診控えなどにより、2月と3月での大幅な減収によりたいへん厳しい経営状況ですが、トーマツとの連携を深め、万全のコロナウイルス対策、看護師の確保等、経営改善により一層努力されたい。

各会計におきましても、新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない状況ですが、引き続き万全の体制で対策に臨まれますよう要望しまして、討論といたします。

◎ 新 政 会

新政会を代表し、第2決算審査特別委員会に付託されました、認定第2号から第8号に対し可とする立場で討論いたします。

人口減少と少子高齢化に加えて新型コロナウイルス感染症対策など未曾有の課題への対応などを抱えながら、市民サービスの維持向上にむけて効果的な予算執行に全力を尽くされた理事者並びに職員に心からの敬意を表します。

「滝川市財政健全化計画」にもとづいた事務事業等の見直しは一定の成果をあげたものと思っておりますが、市立病院の経営改善を含めた「第2期財政健全化計画」はコロナ禍によるかつてない逆風にさらされることとなるでしょう。今後の国の財政出動は不透明であり、社会経済は深刻な停滞が予測され、豪雨などの災害は各地で過去最悪ともいえる状況が続いています。ピークといえる市民の不安を解消し安心して暮らせる地域づくりに向けて、職員においても組織においてもブレークスルーが迫られる局面にさらされている認識に立たなければなりません。

病院事業会計について、地域の基幹病院としての使命のもと、新型コロナウイルス感染症への対応など市民の安心に向けて全力を尽くされた職員の皆さんに心より敬意と感謝を申し上げます。

多くの公立病院では、医師及び看護師の不足や患者数の減少などにより収支が悪化する傾向にあると言われております。滝川市立病院においても、経費の削減や診療単価増など経営改善に努められながらも、医業収益が医業費用を下回る状態から脱却できず、収支不足は増加を続けています。新型コロナウイルス感染症による患者数の減少が顕在化しており、病院事業を取り巻く経営環境はさらに厳しさを増すことが予測されることから、「滝川市立病院経営改善計画」に基づき、看護師の確保や、病床の再開を実現するなど、経営の安定化に向けた取り組みに全力を尽くされ、質の高い医療の維持向上を実現することを心から期待しております。

各会計ともに、令和元年度決算に基づき、コロナ禍における難易度の高い今後の市政運営に全力で取り組まれるこ

とを希望し賛成討論といたします。

◎ 会 派 み ど り

会派みどりを代表し、本委員会に付託されました認定第2号から第8号までの7件について若干の意見を付して賛成の立場で討論を行います。

国民健康保険、介護保険及び後期高齢者医療の各保険会計ともに人口減少が続く中、収支バランスのとれた運営がなされ、その努力に敬意を表します。今後とも健全運営と未納未収金の減少に向けてさらなる取り組みを求めます。

土地区画整理事業については、事業完了に伴う土地の公売が始まったが、売却を促進し早期の資金回収に努めていただきたい。

病院事業会計については、再建計画実施中に新型コロナウイルスの影響で収支の悪化が進む事態となった。今後も引き続き国などへ支援を求めつつ、一般会計からの繰り出しが増加しないよう、さらなる経営改善に努力していただきたい。

◎ 公 明 党

公明党を代表し第2決算審査特別委員会に付託されました認定第2号から認定第8号までを可とする立場で討論いたします。

財政健全化に努力された理事者、職員の皆様、またコロナ禍において大変ご苦勞をされたことに感謝と敬意を表します。

さて、自治体の運営において最も重要な視点は、職員の意識にあると思います。

その意識とは3点あると思います。

一つ目に市民のためになるか、二つ目に市のためになるか、三つ目に自分のためになるか、この3つの「ために」を満たすために、どう職務に向かうかが大事です。

今後も大変厳しい財政状況が予想されますが、この3つの視点を踏まえた仕事を期待し賛成討論といたします。